

自然と人が共生するまち

The city where nature and human coexist

広
報

あくね

2003年

11月号

No.682

阿久根特産
あくね
うまいね
自然だね

■ 今月号の主な内容 ■

- 並行在来線の取組から
肥薩おれんじ鉄道設立へ …………… 2
- おかえりなさい 華の50歳組 …………… 5
- 国保・老人保健だより …………… 6
- みんなのアルバム …………… 12



母校のグラウンド駆けめぐる！

(華の50歳組)

肥薩おれんじ鉄道設立へ



並行在来線の取組みは、平成2年9月に新幹線早期本格着工促進県議会議員連盟総会において新幹線受入のための会合が行われて以来、これまで幾多の変遷を経て平成14年10月31日に、多くの市民の皆様方の後押しを受け第三セクター鉄道会社『肥薩おれんじ鉄道株式会社』を設立することができました。

ここでは、これまでの並行在来線の取組み等の経過を簡単に紹介し、平成16年3月13日に開業が決まった『肥薩おれんじ鉄道』の会社概要や今後の会社運営などについてお知らせいたします。

なお、開業後のダイヤ（時刻表）や運賃等、会社側で決定される重要事項については、未だ作業中であり、今後、会社側から発表があり次第、改めてお知らせしてまいります。

また、インターネットをご利用の方は、肥薩おれんじ鉄道のホームページでもご覧いただけます。
(<http://www.hs-orange.com/>)

肥薩おれんじ鉄道株式会社概要

設立年月日	平成14年10月31日
経営主体	鹿児島・熊本両県及び沿線市町等が出資する第三セクター鉄道会社
資本金	21億2千万円（払込資本金15億6千万円）
株主	鹿児島県・阿久根市・川内市・出水市・高尾野町・野田町 熊本県・八代市・水俣市・芦北町・津奈木町・田浦町・日本貨物鉄道(株)
経営区間	八代駅～川内駅間（ただし、JR九州区間となる新八代駅と隈之城駅まで走行可） 鉄道事業認可の関係上、普通列車の走行のみとなります。（特急・快速は不可）
営業キロ	116.9km
車両	ディーゼル車両19両を製造（一般車両17両、イベント兼用型車両2両）
定員	一般車両：117名（座席46名） イベント兼用型車両105名（座席37名）
運転方法	基本は1両ワンマン運転（最大3両編成） 最速95km/h
駅数	27駅（有人駅10、無人駅17）；阿久根駅は有人駅

これまでの主な経緯

- 平成2年9月28日 新幹線受入のための県議会議員連盟総会
- 平成2年10月15日 県、三者会議（鹿児島・熊本両県とJR九州）結果を沿線市町に報告。JRは経営分離を示唆、両県は新幹線導入に積極発言
- 平成2年11月19日 知事と沿線市町の懇談会が開催され、阿久根市を除く4市6町三セク化を了承
- 平成2年12月1日 両県知事、経営分離を受け入れ三セクとして路線を維持する意向を表明
- 平成3年9月 九州新幹線（西鹿児島～八代間）着工
- 平成12年4月6日 阿久根市並行在来線鉄道対策協議会設立（以降、計10回開催）
- 平成12年4月13日 鹿児島県並行在来線鉄道対策協議会設立
- 平成13年4月27日 大幅赤字の試算案が県から提示される
- 平成13年5月23・24・25・30・31日 市民の意見を聴く会（市町村合併と同時開催）
- 平成13年8月31日 県、従来の赤字試算を一転して向こう10年間は黒字となる試算を再提示





並行在来線の取組から

第三セクター設立に当たって鹿児島県と沿線市町との基本的合意事項

- ① 三セクターの設立に関する初期投資については、県と市町の負担割合を85対15とする。
- ② 三セクターの経営リスク（災害を含む）については、県と市町の割合を85対15とする。
- ③ 上記①と②についての各市町ごとの負担額の算出方法については人口割とする。
- ④ 第三セクターの運賃を現行JR九州の運賃の1.3倍とし、バスとの間で通学生の定期運賃に差額が生じた場合においては県と当該市町の負担割合を85対15として支援する。
- ⑤ 第三セクターの設立に係る初期投資の市町の負担割合については、要請に応じ無利子・12年償還で県の市町村振興資金を融資する。

第三セクター設立について 鹿児島・熊本両県の合意文書

- ☆ 第三セクター鉄道会社は、鹿児島県側と熊本県側との合同により設立する。
- ☆ 出資については、鹿児島県側と熊本県側1対1とする。
- ☆ 初期投資の負担については、原則として鹿児島県側と熊本県側1対1とする。
- ☆ 合同会社に単年度償却赤字が発生した場合には、収支を県ごとに把握し鹿児島県側と熊本県側の収支状況に応じた赤字について、それぞれが責任をもって対応する。

阿久根市

阿久根市並行在来線鉄道対策協議会

- 平成13年9月28日
並行在来線鉄道存続のための市民集会
(二千人を超える市民の参加があった)
- 平成13年11月7日
県対策協議会から串木野市以南離脱。
同月11日、県と3市2町で新たに再出発
- 平成14年2月25日
並行在来線の第三セクター鉄道設立について鹿児島・熊本両県合意文書に調印
- 平成14年8月30日
県と沿線市町第三セクター設立に当って
基本的事項について合意
- 平成14年10月21日
第三セクター鉄道会社設立発起人会
(社名を肥薩おれんじ鉄道(株)に決定)
(両県沿線市町で経営基本計画承認)
- 平成14年10月31日
肥薩おれんじ鉄道株式会社設立
- 平成15年1月31日
第2回取締役会においてロゴマーク・車
両デザイン(内・外装)決定
- 平成15年7月29日
第7回取締役会で新駅設置の方針を決定
- 平成16年3月13日
肥薩おれんじ鉄道開業



いよいよ夢が走り出す！ 九州新幹線・肥薩おれんじ鉄道

平成16年 **3月13日開業!!**

八代から川内まで沿線住民を結ぶ!「肥薩おれんじ鉄道」

熊本県と鹿児島県、そして沿線の10市町等が出資し、第三セクター鉄道会社として平成14年10月31日設立した「肥薩おれんじ鉄道株式会社」は、今も故郷への愛着を込めて呼ばれている旧国名「肥後」と「薩摩」の頭文字と、風光明媚な海岸線が連なる甘夏みかんなど柑橘類の産地を走る鉄道をイメージして名付けられました。この肥薩おれんじ鉄道は、熊本県の八代市から鹿児島県の川内市までの沿線の人々のふれ合いや愛を結ぶ、安全で安定した輸送手段として、また、地域の観光や産業の活性化の役割を担い続ける交通基盤としての大きな期待が寄せられています。来年の3月13日、九州新幹線鹿児島ルート（新八代～鹿児島中央間）の開業に合わせて、いよいよ肥薩おれんじ鉄道の新しい列車が走り始めます。どうぞご期待ください。



イベント兼用型車両



イベント兼用型車両

沿線の皆様の“マイレール”として。

鉄道の生い立ちや歴史を振り返ると、鉄道が大スターで黄金時代だった頃があります。時代の趨勢で自動車、飛行機と交通手段も多様化、スピードアップ化し様変わり



肥薩おれんじ鉄道(株)
代表取締役 社長

嶋津 忠裕

してしまいましたが、一方ではこの流れに異論を唱える人々も確実に増えてきております。地方には大都市圏と違った良さ・魅力があるように、在来線には人間性豊かな旅を味わえる良さがあります。鉄道の復興が必ずや地域の活性化に資することを信じております。

さて、当社は経営環境がたいへん厳しい鉄道で、従来とは相当異なる経営努力と営業活動が要求されております。私は東京で顧客サービスに30数年間携わってまいりましたが、鉄道事業も同じ顧客サービスだと考えております。安全とコスト意識に十分配慮しながら、当社が「利用しやすい鉄道」「誰からも愛される鉄道」となるよう全力を傾注して参ります。また、沿線地域と一体となって営業活動を展開し産業振興、特に観光、物産を中心とする資源開発、育成に努力したいと考えております。

さらに、肥薩おれんじ鉄道は沿線住民が造った鉄道であり、駅は地域のコミュニティー施設でもあるとの認識から、駅舎や駅前広場等の駅スペースについては、地域の方々にこれまでと違った自由な発想で活用してもらおうようにと考えております。また、地域の皆様に利用されやすいダイヤを編成するとともに、土曜・日曜等の休日には、沿線の季節催事に直行できる臨時列車の運行も考えております。肥薩おれんじ鉄道をよろしくお願ひします。



一般車両

八代から鹿児島を35分で結ぶ
九州新幹線も同時開業します。



(九州新幹線800系つばめ)

おかえりなさい
華の50歳組

旧友らと感動の再会！
38年ぶりに

母校のグラウンド駆けめぐる



38年ぶりの運動会で童心にかえり、母校のグラウンドを駆けめぐる「華の50歳組」の皆さん



青空の広がる10月5日、市内の小学校で一斉に運動会が開催されました。今年も、華の50歳組の皆さんが懐かしい旧友らと感動の再会。38年ぶりに母校の運動会に参加し、思い出の詰まったグラウンドを思いっきり駆けめぐりました。

今年の「50歳組」の対象者は昭和27年から昭和29年生まれの皆さんです。運動会では、市内9校合わせて当時の卒業生約900人のうち600人を超える



500人を超える人々の熱気でおおいに盛り上がった歓迎レセプションの会場の様子(上)と、50歳組を代表してあいさつする伊秀敏さん(左・西目小卒)。

方々が童心にかえり、旧友や後輩らと一緒に爽やかな汗を流しました。
また、運動会前日の4日にはグランビュウあくねで市主催の歓迎レセプションも開催されました。レセプションには全国各地から約500人が参加。久しぶりに再会した旧友らと、お互いの近況報告や幼いころの思い出話など話題は尽きることなく楽しいひとときを過ごしていました。

肥薩おれんじ鉄道開業記念

第32回阿久根市産業祭

(アクネ うまいネ 自然だネまつり)

日時 12月20日(土) 午前9時30分～午後4時00分
21日(日) 午前9時00分～午後3時00分

場所 市民会館・市民体育館
市内の農林水産、商工業製品などが勢ぞろい！
皆さまのご来場をお待ちしております。



国保・老人保健だより

平成14年度状況

健康を心がけ医療費節減!

平成14年度の阿久根市国民健康保険の状況について、お知らせいたします。

収入の主なものは、国の補助金等が13億7,356万円(46.3%)、皆さんが納められた保険税は7億3,215万円(24.7%)となっています。

支出では、保険給付費や老人保健への拠出金として支払う医療費が26億1,279万円(91.0%)を占めています。

老人を除く一人当たりの年間医療費は26万5千円

国保加入者(老人を除く)の一人当たりの年間医療費は26万5千円で、昨年度より10.46%減りましたが、出水地区では他市町より医療費が高いのが実情です。

医療費の伸びは保険税の増につながります。お互いに医療費

に関心を持ち、日頃から健康を心がけましょう。

老人保健医療費

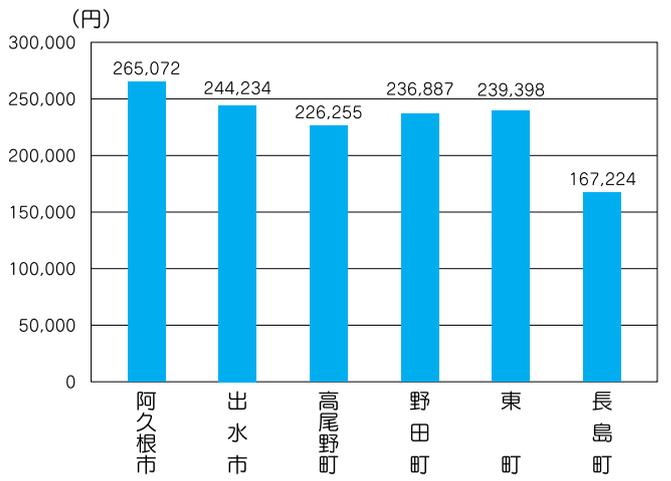
一人当たり81万3千円

70歳以上(一定の障害があり認定を受けた65歳以上)の方で「老人保健法の医療受給者証」を持つている方が該当者となります。

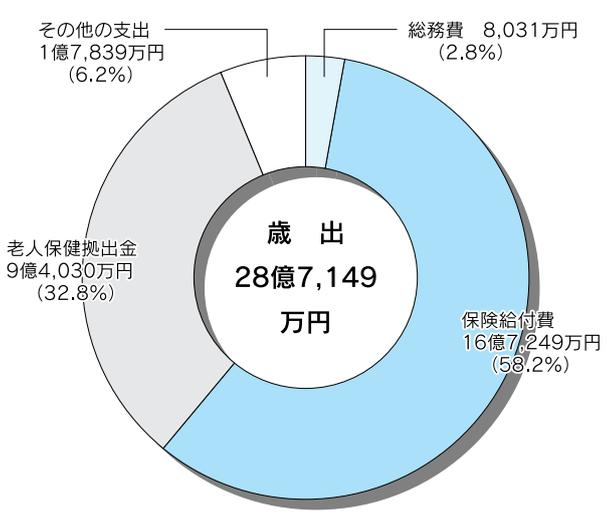
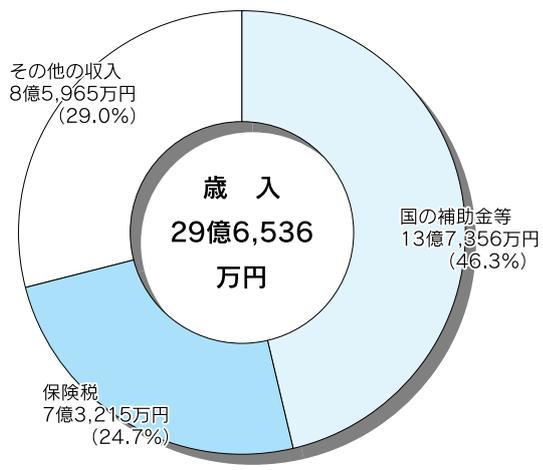
老人保健医療特別会計の医療

費の支払いは47億9,746万5千円となり、老人一人当たりの医療費は81万3,267円です。医療費節減のためにも、一人ひとりが自分の健康づくりに努め、健康で楽しい毎日を過ごしましょう。

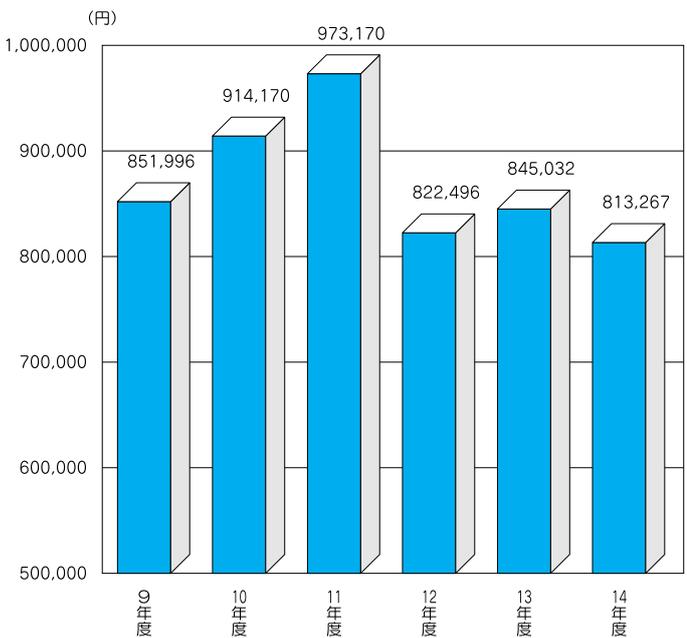
国保加入者(老人を除く)一人当たりの医療費比較(平成14年度)



平成14年度 国民健康保険の歳入・歳出状況



老人医療費の推移(一人当たり)



平成14年度 年間平均老人医療受給者数 5,899人

自分の意見を 英語で表現

少年少女英語暗唱・弁論大会

して、通訳者になりたいという自分の夢や、オーストラリアでのホームステイで得た貴重な体験などを発表した三笠中の石原杏里さんが最優秀賞を受賞しました。

その他の受賞者は次のとおりです。

※敬称略

●英語暗唱の部（1年）

最優秀賞Ⅱ 中原秀人・廣井智之ペア（三笠中）

●シヨートスピーチの部（2年）

最優秀賞Ⅱ 辻翔子（三笠中）
優秀賞Ⅱ 平絵里香（阿久根中）

少年少女英語暗唱・弁論大会が10月16日、三笠中学校でありました。

大会には、市内の全中学校から20人が出場。1年生は2人1組で課題の会話を暗唱。2年生は簡潔に自分の意見を発表するシヨートスピーチ。3年生は英語弁論と、生徒らはそれぞれの部門で日頃の英語学習の成果を存分に発揮し、巧みなスピーチで堂々と暗唱や意見発表などを行いました。

審査の結果、3年生の英語弁論の部では「For My Dream（夢のために）」と題



心健やかに
伸びやかに

子どもたちの成長育む 「こじか」の療育

阿久根市障害児通園児施設こじかは平成12年7月、出水地区の子どもたちの療育の場として事業を開始し、今年で4年目を迎えました。

「こじか」には、様々な障害、様々な発達援助を必要とする子どもたちが、日々療育を受けています。一人ひとりの発達程度に応じ、目標を立てて、いろいろな遊びや体全体を使った体操などを通して、時には笑い、時には泣きながら成長している姿がみられます。

子どもたちの可能性を最大限に引き出すために、発達の弱さを持った子どもたちの早期発見、早期療育を重要と考え、出水地区各市町の保健師さんや保育園、幼稚園の関係者と連携を図っています。また、就学に関しては教育委員会や各学校とも連携を図りながら、保護者の皆さんの相談に応じたりしています。

障害といっても様々。身体障害だけでなく、発達障害、グレイゾーンの子どもも含めて、子どもたちが暮らしの主人公として、より快適に生きていけるよ

うに育むのが療育です。子どもを持つお父さん、お母さん、今、子育てにしんどさを感じておられるとすれば、子ども「できる・できない」で焦っていませんか。子どもの心に寄り添い、深く理解することから始めてみましょう。

写真は10月26日に開催された運動会の様子です。子どもたちそれぞれの発達に合わせたプログラムで、兄弟や祖父母の皆さんまでたくさん家族の声援を受け一生懸命頑張っていました。（保護者から一言）



られない子どもたちの姿が見れて感動しました。

（4歳女児、双子の父）
親の方が、子どもによって育てられた。この子がいて気づいたことがいっぱいです。

（5歳男児、母）
こじかに出会えて良かった。ここに来なかったら今の成長はなかったと思う。感謝。

（5歳男児、母）

長編アニメーション映画

「もも子」

かえるの歌が聞こえるよ

上映会のお知らせ

このたびこじかの保護者会では、こじかに通園する子ども、そして親たちが身近で頑張っていることを少しでも地域の皆様を知っていただくために、アニメーション映画『もも子 かえるの歌が聞こえるよ』の上映会を主催します。ぜひ多くの方のご来場をお待ちしております。

◇日時 11月30日(日)

①10時30分、②13時、③16時30分（1日3回上映）

◇場所 阿久根市民会館

※前売り券は好評発売中です。

◇お問い合わせ先

☎01246（こじか）まで

「自然と人が共生するまちづくり」

～「豊かな自然」と「環境を想うところ」を育てるまち あくね～ へ

・・・阿久根市環境基本計画概要版をお届けします。・・・

本市では、今年3月に「阿久根市環境基本計画」を策定しました。

この計画は、阿久根にふさわしい地域環境のあり方を明らかにし、市民・事業者・市の自主的・主体的な取り組みと相互のパートナーシップにより本市の目指すべき環境像、環境目標の実現に向け、総合的に推進・管理・実行するための方針・道筋を示します。

市では、この計画に基づき阿久根の自然や社会的な条件に応じた施策を実施して参りますので、市民の皆さまのさらなるご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

今回、この計画の概要版を各家庭にお届けいたしますので、ご覧ください。

そして、身近なところからみんなで環境保全の行動を始めてみましょう。

基本理念

- 健全で恵み豊かな環境の将来世代への伝承
- 自然と人間との共生を基本とした環境への負荷の少ない資源循環型社会の構築
- 地域環境と地球環境の深いかかわりを認識した環境保全活動の推進
- 公平な役割分担による環境保全に向けた自主的かつ積極的な取り組みの推進

環境像

「自然と人が共生するまち」

～「豊かな自然」と「環境を想うところ」

を育てるまち “あくね”～

生活排水対策（家庭で出来る発生源対策）

○台所排水中の汚濁物質除去

- ①調理くず、残飯等は、水切りろ紙袋をセットした三角コーナーなどで回収し、流しからは細かなごみもできるだけ流さない。
- ②食用廃油は流しから絶対流さず、使い切る工夫をする。やむを得ず捨てる場合には、紙や布などにしみこませ燃えるごみとして処理する。
- ③油の付いた食器類、食べ残しは紙などでよく拭き取った後に洗う。
- ④台所用洗剤は、あらかじめうすめて使う。
- ⑤米のとぎ汁や酒・ビールの飲み残しは、流しに流さずに植木にかけるなどする。
- ⑥ディスプレイや油乳化剤等の水質に影響を及ぼす用品は使わない。

○洗濯・風呂の排水

- ①洗剤は正しく計量して使用し、使いすぎない。
- ②風呂の残り湯は、洗濯・散水などに利用する。

○浄化槽の適正な維持管理

- ①定期的な保守点検と清掃を行う。
- ②検査機関による、水質検査を行う。



（合併処理浄化槽設置者には補助金がでます）

☆補助金額	○5人槽	454,000円
	○7人槽	511,000円
	○10人槽	619,000円

平成15年度少年少女弁論大会

市長賞（中学生の部）受賞作品

「私の環境論」

大川中学校 3年 川畑 彩香

みなさんの理想とする地球の姿とは、どのようなものですか。今の地球は、私達にとって理想的な環境であると言えるのでしょうか。

色付きの良い梅やびわがたわわに実りました。私はそんな祖母の家の自然を、大切に、誇りに思っています。

中国に昔々、ある人が山中で道を見失い、桃の林へ迷いこんだ時そこに世の戦乱をさけて平和に暮らしている人々の別天地を見いだした、というお話があります。とても平和で人々や動物は豊かな自然の中で暮らしている世界。桃源郷。現代の世の中、私達はそんな理想郷を夢見ているのではないのでしょうか。

ある日、私が祖母の家の山へ登った時、白く乾いた、ちょうど葉脈標本のような落葉を見つけてきました。発見した時は、「すごい、初めて見るなあ」と思ったことを覚えています。

私のイメージする「桃源郷」とは、まさに祖母の家のことです。私の祖母の家は、山奥のさらに山奥にある美しい自然あふれる、とてもきれいなところなんです。家の側には、私達の町を流れる川の清く澄んだ源流があり、周りには四季折々の鮮やかな花々が咲き乱れ、今年の春は

ところがその葉脈は、「酸性雨にさらされたしるし」だというのです。それを知った私は、とてもショックでした。それまでは、祖母の家の山々はとてもどかで、平和で、様々な動物や生物が難無く暮らしている美しい自然ばかりだ、と思っていました。まさか、あんなに美しい自然の上に。そしてその雨はこの地・大川にも降っているのだ、と思うと、とても悲しくなりました。それから私は、以前よりも環境について興味をもつ

ようになりました。

「現在存在する世界中の環境問題は、全て人間が大いに関係する」ということ、そして「私達人間が世界中の人と努力すれば、地球美化が進む」ということを考えました。

地球温暖化、オゾン層の破壊、砂漠化、海面上昇、大気汚染、森林伐採、そして酸性雨。今、この地球はこんなにたくさん皆さんの問題を抱えているのです。ここまで地球の環境や自然が衰えた原因の一つに人類の進化があると思います。

忘れていませんか？この地球があつたからこそ、私達がこの世に誕生できたということ。地球の資源が私達を育て、支えてくれたこと。水や空気が美しいこの自然のおかげで、私達は今、生きているということ。人間とは、とても密接で、身近なことだから。絶対に忘れないでほしい。私達生物を、何世紀にもわたって見守っていてくれる地球が、今苦しんでいるということ。

今から四六億年前、地球が誕生しそして、人類が誕生したのがおよそ四〇〇万年前。そのころの地球は今よりもっと青く、

とてもきれいでした。それがだんだんと、人間の知能が発達し

高度な科学技術が発展するにつれ、人々の生活は時代と共にどんどん豊かに、安易なものになっていきました。そしてそれに反比例して、自然界は汚れ、さびれていったのです。先ほどあげた環境問題の原因に、工場や自動車等の排気ガス、二酸化炭素の増加等があるということは明らかな事実です。もしも、その他の原因があるとしたら、天変地異、もしくは自然災害によるものだと考えられます。このような場合は、私達の手には負えません。しかし、傍若無人に地球を荒らしてしまった私達人類は、元のような青く輝く平和な地球を取り戻す、という責任と自覚をもち、実現させることに努めたいといけません。

この美しい地球。私達の日本。地球儀上の面積ではとても小さい島国だけれど、そんな小さな日本でさえ、世界に誇れる自然と素晴らしい四季があります。

春には万物の生物が息吹き、夏には青々と目にあざやかな若葉が茂り、秋は山々が芸術のよう色付いて冬には散り、かわりに純白の雪が降り積もる雪景色。また、日本の中で最も美しい

景色とされる宮城県松島の和の風情があふれています。そして私達の郷里・鹿児島島の屋久島はユネスコの世界遺産に登録されており、雄大で神秘的なその自然は私達の宝です。また沖縄諸島は日本本土では見られない独特の美しいエメラルドグリーンのおとつた海と、沖縄本土を囲むサンゴ礁が見られます。そんなこの地球上から、決して失われてはならない貴重な自然環境をいつまでも守り、後世により良く継承していくことが、未来を担う私達の課題なのではないでしょうか。

私達生物を育てる地球へ。四季に想い、水・空気・大地に感じ、自然にちかいます。「未来の地球は輝いています」と。



テーマは「健康」

「健康」をテーマに10月13日、阿久根市健康づくりフェアが市総合体育館などでありました。

フェアでは、鹿児島陸上競技協会参与の田邊正敏氏による「ウォーキングの楽しみ方」と題する講演がありました。この中で同氏は、「ウォーキングは、手軽で、誰でもいつでも、どこでもできるスポーツ。ぜひ楽しみながら日常生活の中に取り入れていただきたい」などと話しました。また「背筋をまっすぐ



姿勢やスピードを確かめながらコースを歩く参加者(上)。健康相談コーナーも順番待ちの列ができるほど好評でした(左)。

伸ばし、腕を大きく振る」など歩く際のポイントを解説。理想の速度である時速6^キ(11分間に100^ミ)を目安に、参加者全員で実際に公園内に設けられた1^キコースを歩きました。この他、会場では体脂肪や血圧、コレステロール値の測定や超音波による骨量測定、保健師による健康相談などもあり、健康に対する関心の高さから、どのコーナーも大盛況でした。

平成15年度 社会体育功労者等表彰

また、この日はフェアに先立ち、平成15年度社会体育功労者等の表彰式があり、社会体育の振興・発展、競技レベルの向上などで功績のあつた27人、1団体が表彰されました。表彰された方々は次のとおりです。 ※敬称略

●社会体育功労者

- ▽永井野浩(体育指導委員・尾崎校区体協長) ▽辻幸雄(ゲートボール普及)
- ▽新村哲男(柔道普及) ▽京田強(バレエボール普及)

●社会体育優秀選手

- ▽川畑泰昭(全国高等学校総合体育大会出場、剣道) ▽岩崎弘美(同) ▽榎田渚(第58回国民体育大会出場、水泳) ▽田中亮(全国中学校柔道大会出場)
- ▽徳田哲志(全国高校・都道府県対抗駅伝大会出場、陸上) ▽石原千明(全国高等学校女子駅伝競争大会出場) ▽大西めぐみ(全日本都道府県対抗剣道優勝大会出場) ▽大西洋二郎(全国教職員剣道大会出場) ▽川畑真美(全国高等学校弓道選抜大会出場)

●市体育協会優秀選手

- ▽上脇直之(全国小学生陸上競技交流大会出場) ▽宮路柚佳(同) ▽跡上愛華(同) ▽松尾みゆき(同) ▽新町美月(同) ▽大河安悠美(同) ▽鮫島俊輔(ジュニアオリンピック大会出場、陸上) ▽松木克尚(九州中学校柔道大会出場・優勝) ▽松永健太郎(西日本年齢別選手権水泳大会出場) ▽上釜香織(九州中学校総合体育大会出場、水泳) ▽岩村智美(同) ▽濱崎友紀(同) ▽井手瑞紀(同) ▽松尾龍樹(九州中学校剣道競技大会出場)

●市体育協会優秀団体

- ▽ポルトス阿久根FCU-12(九州大会シーサイドカップ出場、九州スポーツ少年団交歓大会出場、サッカー)



社会体育功労者・優秀選手等を讃え表彰

第5回番所丘公園 グラウンド・ゴルフ大会

第5回番所丘公園グラウンド・ゴルフ大会が10月23日、番所丘公園グラウンド・ゴルフ場などでありました。

市内各地から出場した64チーム、320人が日頃の練習の成果を存分に発揮。随所でナイスショットを連発していました。大会の結果は次のとおりです。 ※敬称略

- 団体の部 ①大丸A②下村B③仲良し会④橋之浦東B⑤瀧健康クラブA
- 個人の部 ①鮫島壮一(くろしおC)②藤脇アイ子(大丸A)③青龍マサ子(同)④坂下藤義(高松GG同好会)⑤川原末義(仲良し会)



ナイスショット!

平成15年度地域安全運動標語

中学生の部で

本市中学生が銀賞ダブル受賞

安全で住みよい地域社会の実

現を目指す全国地域安全運動の一環として(財)鹿児島県防犯協会などが実施していた平成15年度地域安全運動標語コンクールで、本市の中学生2人の作品が銀賞をダブル受賞しました。

受賞したのは倉津拓馬君(阿久根中2年)の「ひつたくり

あなたのおしるで 準備中」、赤木強君(同)の「侵入者 防ぐ心と かぎふたつ」の2作品で、最高賞の金賞(1人)に次ぐ賞として2人の標語が選ばれ



ともに銀賞を受賞した、左から赤木君と倉津君

ました。

10月8日には、福元純夫阿久根警察署長らが同中を訪れ、2人に表彰状が伝達されました。

2人は「こんな賞をもらうのは初めてなので、うれしいです」などと受賞の喜びを語ってくれました。

安全かつ迅速に 負傷者救出・消火作業

横座トンネルで事故に備え防災訓練

本市田代地区と東郷町藤川地区を結ぶ主要地方道阿久根東郷線横座トンネル(1292m)で10月16日、交通事故を想定し



本番さながらの訓練を行う関係者

た防災訓練がありました。これは、トンネル内での災害発生時に関係各機関が連携を密にし、一刻をあらそう災害現場での救助・復旧活動を安全かつ迅速に遂行できるように毎年実施しているものです。

この日の訓練は、トンネル内を走行中の普通乗用車が脇見運転によりセンターラインを越えて対向車と衝突、4人が負傷し各車両のエンジンルームから出火との想定。トンネルを管轄する県土木事務所、警察、消防関係者ら約90人が参加し、各機関が連携を取り合いながら、一刻をあらそう負傷者の救出や消火作業、交通規制など一連の訓練に、本番さながらに取り組んでいました。

第17回

市長旗争奪弓道大会

第17回阿久根市長旗争奪弓道大会が10月19日、市総合運動公園弓道場でありました。

県内外から中学生や一般の41

チームが出場。団体戦と個人戦が行われ、各人10射による的中数を競いました。大会の結果は次のとおりです。 ※敬称略

- 団体の部 ①出水風猿館②川内三心会③串木野A
- 個人男子の部 ①古里勝己(日吉町)②杉崎誠(京セラ川内)③桑野了(芦北弓友会)

平成15年度

県際地区バレーボール大会

平成15年度県際地区バレーボール大会が10月26日、牛深市でありました。天草・出水両地域のスポーツ文化交流を通じて両地域の振興と連携を促進し、さらには島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想の早期実現を内外に広くアピールしようと開催されたものです。

大会には、両地域から小学生15チームが参加。本市からも阿久根小と脇本小の2チームが出場しました。このうち、阿久根

- 個人女子の部 ①野澤貴子(串木野月曜会)②長野綾(出水風猿館)③樋口敬位子(弓箭会)



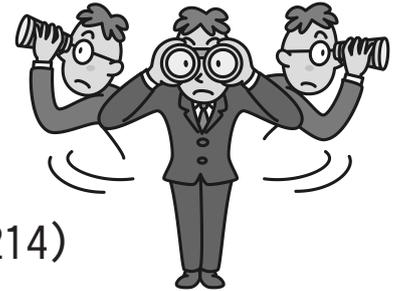
ピンと張りつめた空気の中で、狙いをさだめる選手たち



準優勝に輝いた阿久根小バレーボール団の皆さん

小が決勝まで勝ち進み、登立小(大矢野町)と対戦。接戦の末惜しくも優勝こそ逃しましたが見事準優勝に輝きました。

みんなのアルバム



楽しい話題・催し物などお知らせください。

市役所 広報係 ☎ 73 1 2 1 1 (内線1214)



海からふるさと眺め未来を語り合う

—— 第1回ふるさと「阿久根」海からのウォッチング ——

豊かな自然に囲まれた自分たちのふるさとを東シナ海を航行する船上から眺め、将来のふるさとについて語り合う第1回ふるさと「阿久根」海からのウォッチングが10月25日にありました。

これは、これからの未来を築く子どもたちにいつもと違った視点からふるさとについて考えてもらおうと(財)阿久根市美しい海のまちづくり公社が初めて実施したもので、市内の小中学生23人が参加。齊藤市長と共に新港を出航し、大漣沖から大川の道の駅の付近まで、40*に及ぶ美しい海岸線やその先に広がる緑の山々を眺めながら約1時間半の航海を満喫しました。

その後、一行は阿久根大島に上陸。子どもたちと齊藤市長が車座になって懇談しました。参加者からは「普段見れない所からふるさとを眺めることができよかった」「黒之瀬戸大橋を下から見上げて感動した」など多くの感想や「イワシがとれなくなったのはどうしてですか」などの質問が寄せられました。これに対して市長も「イワシのとれる周期などいろいろな原因があると言われていますが、また、たくさんのイワシがとれるように、みんなでこの海をきれいにしていきましょう」などと答え、参加者全員でこの美しいふるさとの将来についてじっくりと語り合いました。



黒之瀬戸大橋の真下を通り、阿久根大島では齊藤市長を囲んで、ふるさとの将来像について語り合いました(左)。

奄美と沖縄 それぞれの島唄の魅力堪能

—— 奄美・沖縄島唄フェスティバル ——

奄美群島日本復帰50周年を記念した「奄美・沖縄島唄フェスティバル(阿久根市、県教職員互助組合などが主催)」が10月6日、市民会館大ホールでありました。県本土では本市1か所で開催されたこのフェスティバル。第1部では奄美の島唄と題し貴島康男さん、皆吉恵理子さん、牧岡奈美さんの3人が、沖縄の島唄と題した第2部では大島保克さん、新良幸人withサンデーが出演。奄美と沖縄の島唄の微妙な違いを感じてもらおうと貴島さん(写真右)と大久保さん(同左)が同じ「稲すり節」を歌い比べる一幕もあり、会場を訪れた約600人の観客は、奄美と沖縄、それぞれの島唄の魅力を心ゆくまで堪能していました。



街角のクリーンアップに一役!

—— 出水たばこ販売協同組合 ——

出水たばこ販売協同組合では10月24日、市街地周辺の街路でごみや空き缶などを拾い集めるクリーン作戦を実施しました。

この日は、組合員約20人が、ゴミ袋片手に歩道や植栽の中を丹念に見周りながらゴミなどを拾い集め、街角のクリーンアップに取り組んでいました。



五感を使ってエネルギーについて考える

—— サンセットフェスティバル2003 ——

人間の五感を使ってエネルギーや環境について考えるサンセットフェスティバル2003（九州経済産業局主催、社阿久根青年会議所共催）が10月25日、市総合運動公園でありました。

落語家の三遊亭小遊三氏による基調講演やエネルギーについて考える意見交換会、ファミリーミュージカル、楽しい実験を通して学ぶエネルギー教室、古代の火おこしや石蒸古代食の体験など様々なコーナーがあり、参加者らは見る、聞く、話す、触れる、味わうといった人間の五感をフルに使って楽しく体験しながらエネルギーについて考えていました。

でんえんに流れる 音楽のしらべ♪

—— 鶴小でんえんコンサート ——

子どもたちや地域住民に生の演奏を聴いてもらい音楽の素晴らしさを味わってもらおうと10月25日、鶴川内小学校で、でんえんコンサート（同校PTA主催）がありました。

今年で4回目を迎えたコンサートには、九州各地で演奏活動続ける鹿児島マザーズ・マンドリンアンサンブルや親子でフルートとギターを演奏するPUFF（市内在住）、リリックソプラノ（歌曲詠唱）の中村ひろみさん（野田町在住）などが出演。鶴川内小の児童も演奏や合唱を披露し、鑑賞に訪れた約200人の観客は、心にしみる音楽のしらべを心ゆくまで堪能していました。



歌あり踊りあり太鼓あり 福祉チャリティー大盛況

—— 平成カラオケチャリティーショー ——

歌や踊り、太鼓など多彩な演目による福祉チャリティーショーが10月19日、市民会館大ホールで盛大に開催されました。

自分たちの趣味を生かして地域に貢献しようと始められたこのチャリティーショーも今年で5回目を迎えます。開演に先立ち、チャリティーの益金が主催者から社会福祉協議会の松尾直義会長に贈呈されました。その後、舞台上で出演者らが次々と自慢の踊りや歌、演奏などを披露すると、会場に詰めかけた大勢の観客から盛んに声援や拍手が贈られていました。

シルバーの日にちなみ ボランティア活動!

—— (社)阿久根市シルバー人材センター ——

シルバーの日にちなんで10月15日、(社)阿久根市シルバー人材センター会員らがJR阿久根駅など市内5か所で清掃作業などのボランティア活動を実施しました。

これは、同センターの活動を広く理解してもらおうと会員らが昨年からの取り組みです。今回も会員約120人が手分けして市内4か所の駅舎の清掃や構内の除草作業、番所丘公園周辺の街路の清掃作業などを実施し、参加者らは奉仕作業に心地よい汗を流していました。



大自然の中で

豊かな心とたくましさを育て

特色ある学校で勉強してみませんか！



- 田代小学校 鶴川内7257番地
☎79-2001
平成15年度 3学級編成
児童数10人（うち特認生5人）



- 尾崎小学校 山下5916番地
☎72-2100
平成15年度 3学級編成
児童数20人（うち特認生2人）

市内どこからでも通学できる特認校

●阿久根市小規模校入学特別認可制度とは……

豊富な自然環境に恵まれた小規模校の特性を生かし、心身の健康・体力づくりの増進を図るとともに自然に触れる中で遊ぶ楽しさと、豊かな人間性を培いたいと希望する保護者・児童に、一定の条件を付し特別に入学・転学を認めるものです。同時に、学校及び過疎地域の活性化を図り、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進するものです。

- 【入学条件】
1. 市内に保護者・児童が在住し、平成16年4月1日現在で小学1年生から6年生までの児童
 2. 1年以上通年通学できる児童
 3. 児童の通学は、原則として保護者が送迎
 4. 入学・転学することにより、現在校の学級減が生じないこと
- ※ 児童が正規の通学区域を越えて通学することから、登下校における安全の確保やPTA活動への協力、その他学校が行う行事などへの協力が可能な方
- ※ 学校見学や体験入学はいつでもできます。直接希望の学校へ連絡してください。

【募集期間】 平成15年12月15日（月）から平成16年1月30日（金）（ただし、年度途中でも可）

【申込み・お問い合わせ先】 市教育委員会学校教育課指導係 ☎73-1211（内線1314）

わが校の豊かな体験活動

本校では、「心身ともに健康でたくましく、豊かな人間性と確かな学力を身につけ、主体的に生きる子どもを育てる」を学校教育目標に掲げ、総合的な学習の時間「ゆうゆうタイム」を中心にして、豊かな体験活動を進めています。

主な活動としては、「一人暮らしのお年寄りへの花のプレゼント」「福祉施設訪問」「折口海岸清掃」「空き缶拾い及び清掃活動」「高齢者とのふれあい活動」「校区歴史探訪の遠行会」「アイマスク等による福祉体験活動」などがあげられます。

その中でも、本校の特色の一つが「一人暮らしのお年寄りへの花のプレゼント」です。この活動は子どもたちが土作りから育苗まで行い、鉢植えのきれいに咲いた花を校区内の一人暮らしのお年寄りのお宅へ手紙と一緒に春・秋の2回お届けし、花の世話を通してふれあい活動を続けています。お年寄りの方も子どもたちの訪問を楽しみにしておられます。

～折多小学校の取り組み～

また、地域の高齢者の方にご指導をいただきながら3年生はグラウンド・ゴルフ、5年生は竹とんぼ作り、6年生は凧作りの活動を毎年実施しています。

今後とも様々な体験活動を通して、郷土を愛する心や思いやりの心などの豊かな人間性や社会性を培い、さらに健全に成長して欲しいと願っています。



あなたが主役
自然が教室

「アオバズクの里」山村留学生募集！

おいでよ！ 田代小学校へ

●学校の概要

- ・阿久根市街地から東郷町藤川方面へ車で15分
- ・高松川と緑の山に囲まれた自然豊かな学校
- ・少人数の特性を生かし、一人ひとりの良さを生かした教育活動

●学校の特徴

- ・授業はマンツーマンで個別指導をします。
- ・「1人1受賞」を掲げ、作文・絵・理科作品などで、一人ひとりがたくさんの表彰を受けます。
- ・川辺の活動ではカヌー教室や水生生物の観察などをします。
(川にはコイやヤンブチ、手長エビの大群。)
- ・山野の活動では草花採集や虫探し、タケノコ掘りや芋掘りなどをします。
- ・校庭にある樹齢数百年のセンダンの大木では、毎年アオバズクが子育てをしています。

●募集要項等・・・親元を離れて暮らす子どもたちを、里親がお預かりし、親身にお世話します。

- ・募集学年 小学校1年から6年まで
- ・留学期間 平成16年4月から1年間（入学期間延長も可）
- ・募集期間 随時
- ・里親への委託料 月額3万円（実親から里親への納入分）
- ・別途負担金 給食費や遠足経費等があります。

◆お問い合わせ先 「アオバズクの里」山村留学実施委員会事務局（阿久根市立田代小学校内）
〒899-1603 阿久根市鶴川内7257番地
TEL 0996-79-2001/FAX 0996-79-2268



みつけてね!
あなたと本の赤い糸



『本に親しむ集い』のお知らせ

阿久根市立図書館では、次のとおり図書館祭りを開催します。内容は、読書感想画コンクール作品発表・絵本の読み聞かせや劇などの実演・親子読書会の活動内容パネル展示・無料でさしあげる本のフリーマーケット（古本市）など、楽しい企画がいっぱいです。

また、ご来場の方全員に“しおり”のプレゼントもあります。

○日時 11月23日（祝日）午後1時～開場
午後2時～開演

○場所 市民会館大ホール

○お問い合わせ先 市立図書館 ☎72-0607

※休館のお知らせ

11月23日は「本に親しむ集い」開催のため、図書館は休館です。市民会館にて、皆さまのご来場をお待ちしています。

阿久根短歌会

※送り仮名は歴史的かなづかいを使用しています。

空の青衰^{かな}しきまでに澄みわたたりさや
けき風に萩のこぼるる

新町 遠矢 律

海見ゆる潮見ヶ丘のつゆ草に星かと
まがふ露のやどれり

琴平 川畑 スミ

尺取虫は尺とり猫は爪とぎ秋のゆふ
べは事なく暮るる

脇本 宮原 範子

元の島と小島の間に^{あひ}入りし日は大島
を越え秋深みゆく

新町 玉川 慶子

彼岸花の時も所も^{たが}違ふなく咲きて夫
の七回忌近し

上野 亀澤 笑子

展けゆく車窓の景に父母の姿顕ちき
ぬ熟るる稲田に

折口 白浜 ノブ

今朝早く真白に咲きし酔芙蓉夕べは
赤く萎^{しな}えてゆきぬ

脇本 赤崎 タエ

広報にのるわが短歌楽しむと静岡の
友便りをくるる

上野 河南誠一郎

市町村の合併成りし我が街を見ても
らひたし百年後に

牛之浜 若松 薩男

やうやくに網を繕ひ終へし蜘蛛ま白
き糸が夕日に染まる

折口 別府 義明

消費生活講座 (No.120)

絶対に安易に契約しないこと!

悪質商法の被害者の中には、何時間もしつこく勧められて、つい契約書にサインしてしまったり、電話での勧誘員の口車にのってしまい、「はい」と言ってしまったばかりに、契約したことになった人もいます。

見知らぬ人が訪ねてきた場合は、どこの・誰で・訪ねてきた目的などを、最初に聞くことが大切です。販売員は本来の目的は話さず、「安くなる」「今日までのキャンペーン」「近所の人も契約した」等と口先一つで巧妙に契約を結ぼうとします。

あやふやな態度でいると、どんどんつけこまれるので必要ないと思ったら早くに毅然とした態度で断ること。販売員の言うことをうのみにしないで、迷ったら一人で悩まないで、家族や友人、消費生活相談窓口にご相談してください。



困ったな、おかしいなと思ったら、市役所水産商工観光課 消費生活相談窓口へお問い合わせください。
☎73-1211(内線1112)

12月4日から10日までは「人権週間」です。

鹿児島県方法務局と鹿児島県人権擁護委員連合会では、次のような強調事項を掲げて、人権思想の普及に努めています。

- ◇育てよう 一人一人の 人権意識
—身近なところから人権を考えてみませんか—
- ◇女性の地位を高めよう
- ◇子どもの人権を守ろう
- ◇高齢者を大切にできる心育てよう
- ◇障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
- ◇部落差別をなくそう
- ◇アイヌの人々に対する理解を深めよう
- ◇外国人の人権を尊重しよう
- ◇HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう
- ◇刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
- ◇犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- ◇インターネットを悪用した人権侵害はやめよう
- ◇性的指向を理由とする差別をなくそう

●人権相談所開設

本市では、12月4日（木）、午前10時から午後3時まで市民会館において人権相談所が開設されます。

家族間の問題、相続や登記の問題、差別やいじめなどの問題でお困りの方は、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

※詳しいお問い合わせ先

市役所市民環境課 ☎73-1211(内線1421)

阿久根市民病院健康教室

「呼吸器感染症の動向とその予防」

- ◇日時 11月26日(水) 午後2時～午後3時
- ◇場所 阿久根市民病院4階大ホール
★★どなたでも参加できます(無料)★★
- ◇お申し込み及びお問い合わせ先
阿久根市民病院地域医療連携室
(☎73-1368)

成人コーナー

●健康相談

大川地区公民館	11月26日(水)
脇本地区公民館	11月27日(木)
保健センター	11月28日(金)

[時間 午前9:00～9:30]

- ※健診結果や健康に関する相談を開催します。
- ※健康手帳をお持ちの方は持参してください。

インフルエンザ and 今年の冬の対策は!?

- 今年冬は、インフルエンザと新型コロナウイルス(SARS)が同時流行するおそれがあり、初期症状が似ていることから、これらを区別することは困難です。
- そこで、今年冬の対策として次のことに心がけましょう。
- ◇インフルエンザの予防接種を受けましょう。
 - ◇手洗い・うがいをしっかりしましょう。
 - ◇人混みはできるだけ避けましょう。
 - ◇十分な睡眠とバランスのよい食事をとりましょう。
 - ◇報道機関等の新型コロナウイルス(SARS)情報に注意しましょう。

インフルエンザの症状とは?

- ・急な38度以上の発熱、悪寒
- ・頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の痛み

新型コロナウイルス(SARS)の症状と判断基準とは?

- ・38度以上の急な発熱
- ・咳、呼吸困難等の呼吸器症状
- ・今後、新たにSARS患者が発生した伝播地域に渡航歴のある方又は居住していた方

もしかして……

新型コロナウイルス(SARS)かな?と思ったら

- ☆病院を直接受診するのではなく、必ず事前に保健所に連絡してください。
- ☆相談等も保健所へお電話ください。

出水保健所 ☎63-3111

母と子のコーナー

●乳幼児健診

曜日	内容	対象者	受付時間
木曜日	3歳児健診	H12年5月生まれ	13:00 ~ 13:15
水曜日	3か月児健診	H15年8月生まれ	
木曜日	1歳6か月児健診	H14年4月生まれ	
木曜日	2歳6か月児歯科健診	H13年3月～4月生まれ	受付時間
木曜日	内 容		

●育児相談

曜日	内容	対象者	受付時間
水曜日	6～7か月児育児相談	H15年5月生まれの児及び育児に不安のある方	15:00 ~ 15:15
水曜日	10～11か月児育児相談	H15年1月生まれの児及び育児に不安のある方	

●むし歯予防教室(フッ素塗布)

曜日	内容	対象者	受付時間
木曜日	9月1日以降に歯科健診を受けた幼児		9時～9時15分 15時～15時15分
水曜日	対 象 者		

●両親学級

曜日	内容	対象者	時間
水曜日	赤ちゃんの発育について	お父さん、お母さんになられる方	10:00 ~ 11:30

●予防接種

○ボリオ(急性灰白髄炎)下半期
6週間以上の間隔をおいて2回投与

曜日	内容	対象者	集合時間
水曜日	追加 H14年8月1日～H15年1月31日生まれ及び生後90日未滿で投与の終わっていない方		13:00 ~ 13:20
火曜日	初回 H15年2月1日～H15年7月31日生まれ		

○3種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風)1期 追加
追加接種は初回接種終了後約1年経過後に1回接種

曜日	内容	対象者	集合時間
水曜日	H13年6月1日～H14年4月30日生まれ及び生後90日未滿で接種の終わっていない方		13:00 ~ 13:20
金曜日	対 象 者		

お問い合わせ先 健康増進課保健予防係 ☎12211(内線1431・1432)

保健センター・12月の行事

地域子育て支援事業 12月

子育てサークル（だれでも親子で参加できます）

「遊びたい人、この指と～まれ！」子育て中のお母さん、親と子が安心して遊び、話せる場を提供しています。お気軽にご利用ください。

☆親子教室（10：00～12：00）

2日(火) 大川児童館	11日(木) みなみ保育園
” 瀬之浦児童館	16日(火) 瀬之浦児童館
3日(水) 保健センター	17日(水) 諏訪団地
4日(木) みなみ保育園	” 農村環境改善センター（牧内）
9日(火) 鶴川内児童館	18日(木) みなみ保育園
” 農村環境改善センター（牧内）	24日(水) 農村環境改善センター（牧内）
10日(水) 農村環境改善センター（牧内）	25日(木) みなみ保育園

☆ユューユータイム・・・西目地区集会施設 ※お問い合わせは、みなみ保育園まで
第3月曜日（12/15）

☆年齢別教室・・・農村環境改善センター（牧内） ※お問い合わせは、みどりが丘保育園まで
第1金曜日（12/5）0～1歳児教室（ひよこクラブ）
第3金曜日（12/19）2歳児以上教室（こっこクラブ）

☆園開放（お気軽に園に遊びに来てください）

- 毎週（金）みなみ保育園
- 毎週（土）みどりが丘保育園〔第3土曜日はお父さんも一緒にどうぞ〕

☆参加は申込制になっていますので、下記の支援センターに前日までにお申込みください。

地域子育て支援センター ☎73-3457 みどりが丘保育園 / ☎72-3939 みなみ保育園

保育所入所手続きのご案内

平成16年度の公立・私立保育所の継続入所と新規入所の手続きは次のとおりです。

なお、年度内に入所を予定（産休・育休明け等）される方も、予約手続きが必要です。

- 受付開始 新規入所児童 12月 1日（月）～
継続入所児童 1月13日（火）～
- 受付場所 市役所生きがい対策課及び各保育所
- 入所基準 次の理由等により自宅で保育ができない場合です。
 - ・保護者が家庭内及び家庭外の労働に従事している場合
 - ・母親が妊娠中か出産後で健康上保育できない場合
 - ・保護者が疾病の場合又は病人を看護している場合
 - ・家庭の災害等で保育できない場合
- 申請用紙 市役所生きがい対策課、三笠支所、大川出張所、各保育所にあります。（現在入所中の児童分は、各保育所から配布されます。）
- 定 員



保育所	公 立			私 立				7 保育所 合 計
	脇 本	折 多	みなみ	阿 光	蓮 華	みどりが丘	文 旦	
定 員	4 5	6 0	9 0	1 2 0	1 2 0	6 0	9 0	5 8 5

○お問い合わせ先 市役所生きがい対策課 児童対策係 ☎73-1211（内線1433）

阿久根市働く婦人の家

女性相談員による 女性のための無料相談

秘密は固くお守りいたします

日時 12月2日(火曜日)
相談時間 午後1時30分～午後4時30分
場所 働く婦人の家
料金 無料
対象者 阿久根市在住か市内在勤の女性
相談内容 〈家庭問題〉…離婚、養育費未払い、夫からの暴力など
〈労働問題〉…セクハラ、不当解雇、賃金支払など
〈財産問題〉…相続、遺言、賃金トラブル、自己破産など

相談時間 一人 40分程度

相談機関 女性士業家ネットワーク「リライアンス(信頼)」
事務局 国分市下井852-1 ☎ 0995-45-9427

受付方法 希望者は、事前に予約が必要です。(予約がない場合、相談は実施しません。)
* 12月1日(月)午前中までに、直接上記「リライアンス」事務局へお電話ください。
◎次回相談日は、3月2日(火)を予定しています。

一人で悩まないで
ご相談ください



*お問い合わせ先 働く婦人の家 ☎ 73-3769
または、市役所企画調整課 ☎ 73-1211 (内線1216)

働く婦人の家短期講座のご案内

冬のパワーアップ講座

元気のある人は、
もっとパワーアップ。
元気のない人もき
っと元気になれる
ですよ!

- ◎場所：働く婦人の家
- ◎定員：20人
- ◎託児：事前申込要
(2歳以上就学前)
- ◎申込み締切日
11月25日(火)

第1回 11月27日(木)午後7時～
「元気の出るはなし その1
私を元気にさせるミ・ナ・モ・トは」
*ゲスト：太田信子さん
(脇本在住。阿久根商工会議所女性会会長)

第2回 12月4日(木)午後7時～
「冬のおもてなし料理」
Xマスのパーティーメニューで今年のXマ
スはセンスアップ

第3回 12月11日(木)午後7時～
「元気の出るはなし その2
私から見たJAPAN」
カナダ出身のキャラさんの目に映る私た
ちって…意外かも。
*ゲスト：キャラ・サンドバーグさん
(ALT)

第4回 12月18日(木)午後7時～
「フラワーアレンジ Xマスバージョン」
お花を生かした手作りXマスツリーに挑戦

*講座の申込み・お問い合わせ先
働く婦人の家 ☎ 73-3769
または、市役所企画調整課企画係 ☎ 73-1211 (内線1216)

男女共同参画豆知識

「女性に対する暴力を なくす運動」週間

11月12日(水)～25日(火)



(女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク)

夫・パートナーからの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等、女性に対する暴力は女性の人権を著しく侵害するもので、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。

国では、毎年11月12日～25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間と定めています。また、運動最終日の11月25日は国連が定めた「女性に対する暴力撤廃国際日」です。

リサイクル処理農業用 廃プラスチック類の 回収について

出水地域農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会では、次のおり農業用廃プラスチック類の回収を行い再処理業者へのリサイクル処理を依頼しますので、適正に梱包し指定された場所へ持ち込んでください。

◇回収日 12月2日(火)

◇回収の種類／ポリエチレンフィルム(マルチ等)、塩化ビニール

◇回収時間

午前7時30分～午前10時

◇回収場所／JA三笠Aコー

プ隣広場・市民会館広場

◇回収費用

・ポリエチレンフィルム

(33円/kg)

・塩化ビニール

(12円/kg)

◇お問い合わせ先

○JA鹿児島いずみ

☎72-1111

三笠事業所農畜産課

☎75-1411

○市役所農政課農政係

☎73-1211

(内線1133・1137)

暮らしを支える税

～税について考えてみましょう～

●税は共同社会を支える「会費」

医療保険や年金などの社会保障、身近な道路や学校、医療機関などの建設、教育や福祉、消防や警察などの活動……。

私たちの暮らしをより豊かにするために、国や地方公共団体が行うこうした活動を、私たちはふだん当たり前のように思い、そのサービスを利用していますが、それを維持するためには、活動を支える「財源」が必要不可欠です。

この財源を支えるため、私たちは所得税や消費税、酒税、固定資産税など、さまざまな形で国や地方公共団体に「税」を納めています。このように同じ社会に住む人が負担を分かち合う社会のしくみが「税」なのです。

税は、私たちにとって、共同社会のなかで生活していくための、いわば「会費」のようなものです。

身近な暮らしにかかわる財政支出(平成12年度)

●教育費・・・公立学校の児童・生徒1人当たりの年間教育費負担額

小学生	840,000円
中学生	889,000円
高校生	901,000円



●警察・消防費・・・私たちの生活や安全を守るための警察・消防活動の年間費用

総額	5兆3,046億円
国民1人当たり	約41,800円



●医療費・・・国民医療費の公費負担額

総額	9兆7,486億円
国民1人当たり	約76,800円



●ごみ処理費用・・・市町村のごみ処理費用

総額	2兆8,309億円
国民1人当たり	約22,300円



国民年金コーナー

年金を受けている方へ
誕生月がきたときは現況届の提出を忘れずに

国民年金や厚生年金を受けている方に、毎年1回、誕生月の初めに社会保険業務センターから「年金受給者現況届」が送られてきます。この現況届を受け取ったら、住所・氏名などを記入して早めに郵送しましょう。

また、ご家族の方が記入するときは、「代理人署名欄」に代筆者の氏名・住所も記入してください。

現況届は、引き続き年金を受ける権利があるかどうかを確認するための大切な届です。期限までに出さないと、年金の支払いが一時停止されることがありますのでご注意ください。

◇国民年金に関するご相談やお問い合わせ先

川内社会保険事務所 ☎0996-22-5276 (代表)

市役所市民環境課国民年金係 ☎73-1211 (内線1423)

夫が途中で退職したら・・・
第3号被保険者の方も手続きが必要です。

Q. 現在私は夫の扶養になっている第3号被保険者ですが、夫が退職することになりました。このとき、私も何か手続きが必要ですか？

A. 夫が退職した場合、夫はもちろん、妻も市町村役場で第1号被保険者の届出をしなければなりません。また、夫が再就職し、第2号被保険者になったときは、健康保険の被扶養者の届出と一緒に、夫の勤める会社や共済組合を通じて第3号被保険者の届出をしなければなりません。

手続きをしないでそのままにしていると、将来年金がもらえなくなることもありますのでご注意ください。

がけ地近接等危険住宅

移転事業に補助があります。

市都市建設課では、平成16年度がけ地近接等危険住宅移転事業の申込みを受け付けています。

◆事業の条件は、

- ① 高さ（図中H）が2mを超え、こう配が30度を超えるがけの近接地の住宅（図参照）
- ② 昭和46年8月31日以前に建築した住宅
- ①・②いずれにも該当し、住宅の移転を計画されている方

◆事業の内容は、

- ① 危険住宅の除去等に対しての補助
（限度額780,000円）
- ② 危険住宅に代わる住宅の建設（購入含む）に係る借入金に対する利子補助（限度額4,440,000円）

◆その他

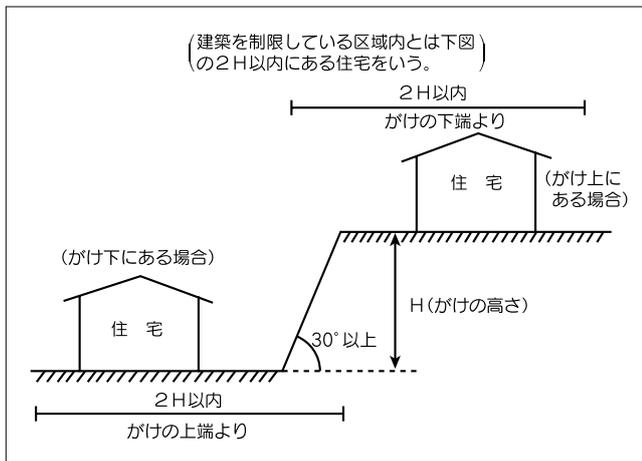
- ① 住宅金融公庫の親孝行ローンや民間金融機関の融資も対象になります。
- ② 申込締切りは、11月28日（金）までとします。（ただし、相談は随時行っています。）

◆お申し込み・お問い合わせ先

市役所都市建設課
建築係

☎ 1211

（内線1122）



ビル、マンション等の受水槽管理について

水道法の一部が改正されたことに伴い、ビル、マンション等の受水槽で有効容量が10m³以下の小規模貯水槽水道においては、設置者の責務を明らかにし、衛生対策の充実を図ることになりました。

※設置者の責務とは

- (甲) 1年以内ごとに1回定期的に厚生労働大臣が指定する機関による水質検査等を受けること。
- (乙) 用水が汚染されるのを防止する必要な措置を講ずること。
- (丙) 供給する水が人の健康を害する恐れがあることを知ったときは、直ちに給水を停止し、かつ、その水を使用することが危険であることを関係者に周知させること。

水道課では、後日、有効容量10m³以下の小規模貯水槽の設置状況を調査しますので、受水槽設置者はお協力くださいますようお願いいたします。

※詳細につきましては市役所水道課へお問い合わせください。

TEL 72-0312 fax 73-1872

☆工業統計調査にご協力を

・ ・ ・ 製造事業所の皆さまへ ・ ・ ・

工業統計調査は、製造業を営むすべての事業所を対象に、その活動実態を明らかにすることを目的とした重要な統計調査です。

この調査結果は、国や都道府県、市区町村の行政施策の基礎資料として利用されるとともに、企業、大学等での研究資料、小・中・高等学校の教材等に広く利用されているところです。

調査は12月31日現在で実施します。対象となる方には、知事が任命した調査員が調査票を持って伺いますので、ご協力をお願いします。

なお、皆さまからご提出していただく調査票については、統計以外の目的で使用することは法律で固く禁じられておりますので、安心してご記入ください。

◆お問い合わせ先 県庁統計課 商工業統計係
☎ 099-286-2479
阿久根市企画調整課 企画係
☎ 73-1211 (内線1216)

郵便局から

平成16年用年賀はがき

発売のお知らせ!

郵便局では、11月10日(月)から平成16年用年賀はがき(6種類)を販売しております。

○お年玉付年賀はがき

(無地・50円)

① 無地

② インクジェット紙

③ くぼみ入り(目の不自由な方が、上下・裏表が分かるように半円の凹みを入れたはがき)

○寄附金付お年玉付年賀はがき

(無地・53円)

④ インクジェット紙

○寄附金付お年玉付年賀はがき

(絵入り・55円)

⑤ 九州版「おさるのお正月」

⑥ 鹿児島県版「桜島と新幹線」

○なお、寄附金付お年玉付年賀切手2種類(53円・83円)も販売しております。

※年賀状の引き受けは

12月15日(日)からです。

※お問い合わせ先

阿久根郵便局郵便係

☎ 720426



中央公園がライトアップ

阿久根商工会議所青年部では第4回目となる中央公園ライトアップ事業を実施します。きらめくイルミネーションの輝きをお楽しみください。

また、今回は先着300名のお子さまに景品のプレゼントもあります。

☆点灯式 11月30日(日)
午後5時30分～

☆点灯期間

平成16年1月10日(土)まで

第52回阿久根市民駅伝大会

◇期日 11月30日(日)

◇スタート 午前9時～

(小学生の部より)

◇コース

市陸上競技場周辺周回コース

北さつま観光物産展

北薩地域の市町村が一体となって、地域特産や観光資源に関する情報を発信しながら、北薩地域の魅力をPRするために「北さつま観光物産展」を開催します。

会場では、農産物や水産加工品などの北薩地域の特産品の展示即売のほか、ポスターやパンフレットなどによる観光PRを行います。また、特産品をお買い上げいただいたお客さまに、抽選で地域内有効の宿泊券や食事・特産品券のほか地域特産品などをプレゼントします。皆さまの来場を心よりお待ちしております。

◇開催日時

・12月6日(土)

午前10時～午後5時

7日(日)

午前10時～午後4時

◇開催場所

MBCいづろドーム

(鹿児島市金生町)

◇お問い合わせ先

県庁地域政策課

☎099(286)2425

阿久根の風物詩

ボナンタ狩りはいかがですか

◇開園日時

12月13日(土)～14日(日)

午前9時～午後3時

◇場所

弓田野地区(迫田ボナンタ園)

◇料金(入園無料)

・800円まで 1個200円

・800円超 1個250円

◇主催

阿久根市観光協会(阿久根商

工会議所内) ☎721185)

◇お問い合わせ先

市役所水産商工観光課

☎721211(内線1112)

お知らせ

家庭用電動生ごみ処理機

購入補助金について

市では、家庭で発生するごみの減量化と資源化を図るため、家庭用電動生ごみ処理機を購入される方に補助金を交付しています。

補助金額と補助対象者は次のとおりです。

◇補助対象者

①市内に住所を有し、かつ居住

している方

②補助金の交付申請前3年度以

内にこの要綱又は他の補助制

度を利用して、家庭用電動生

ごみ処理機を購入したことが

ない世帯の方

③市内の家電小売店等で家庭用

電動生ごみ処理機を購入され

る方

◇補助金の額

購入経費の2分の1以内の額

(10円未満の端数切り捨て)

◇補助金交付申請

家庭用電動生ごみ処理機を購

入される1か月前までに申請

してください。

◇詳しいお問い合わせ先

市役所市民環境課環境対策係

☎721211(内線1425)

新築・増築・解体した

建物はありますか？

固定資産税(家屋)は毎年1月1日現在で現存する建物に課税されます。

市では、本年1月2日以降、新築・増築・解体等をした建物の確認作業を行っています。特に解体した建物については、届出が必要になります。この届出がないと、課税台帳から削除することができません。

まだ、届出がお済みでない方は、市役所税務課固定資産税係までお届けください。また、本年12月31日までに解体される場合もご連絡ください。

◇お問い合わせ先 市役所税務

課固定資産税係 ☎721211

(内線1445・1446)

CAD(木造建築部門)

説明会受講生募集

川薩人材育成センターでは、次のとおりCAD(パソコンによる建築設計・製図・積算)説明会を開催します。

◇日時 12月6日(土)

午後1時～4時

◇場所

川薩人材育成センターCAD室

◇受講料 無料

◇申込み・お問い合わせ先

川薩人材育成センター

☎0996(22)3873

平成15年住宅需要実態調査への協力について

国土交通省では、12月1日を調査日として、平成15年住宅需要実態調査を行います。

この調査は、全国の家庭の皆さまが、住宅について日頃どのようなお考えになっているかを伺って、国や地方公共団体の住宅施策を行う上で重要な資料を得るためのものです。

本市においても対象地区の世帯について、11月24日から12月7日までの間、調査員証を持った調査員が訪問しますので、調査票への記入など、調査へのご協力をお願いします。

なお、ご不明な点は市役所

都市建設課用地住宅係までお

問い合わせください。

☎721211(内線1124)

お知らせ

休日の在宅医さん

- 11月23日(勤労感謝の日)
 - 上園医院 電話 73 1055 (町丸)
 - あくね歯科医院 電話 72 0556 (大丸)
 - 11月24日
 - 内山病院 電話 73 1551 (高松)
 - 村岡歯科医院 電話 62 0601 (出水市昭和町)
 - 11月30日
 - 鶴見医院 電話 73 0553 (大丸)
 - スマイル歯科医院 電話 75 3300 (上原)
 - 12月7日
 - 喜多医院 電話 72 0038 (大丸)
 - 黒木胃腸科外科 電話 75 0200 (下村)
 - 塩山歯科医院 電話 62 2634 (出水市本町)
 - 12月14日
 - 門松医院 電話 64 6100 (大丸)
 - 宮菌歯科医院 電話 73 3222 (大丸)
 - 12月21日
 - 山田クリニック 電話 72 0420 (町)
 - 田代歯科医院 電話 67 1206 (出水市明神町)
 - 12月23日(天皇誕生日)
 - 北国医院 電話 72 0016 (町)
 - 福留歯科医院 電話 62 0978 (出水市昭和町)
 - 12月28日
 - 林胃腸科外科 電話 73 3639 (大丸)
 - 橋口歯科医院 電話 73 0508 (大丸)
 - 12月29日
 - 植村整形外科 電話 72 1041 (段)
 - 脇本病院 電話 75 2121 (橋之浦西)
 - 12月30日
 - 有村産婦人科内科 電話 73 4180 (上野)
 - 上野歯科医院 電話 63 2306 (出水市五万石町)
 - 12月31日
 - 上園医院 電話 73 1055 (町)
 - 上野歯科医院 電話 63 2306 (出水市五万石町)
- ※休日の診療時間
在宅医 各医療機関の平日の診療時間と同じです。
歯科在宅医 午前8時～正午

ワンちゃんのひきこい

- ◇日時 11月18日
12月2日・16日
10時～10時30分
- ◇場所 保健センター

交通事故相談

- ◇日時 12月17日(水)
9時30分～15時30分
- ◇場所 市役所市民相談室

税務相談

- ◇日時 12月5日(金)
10時～12時
13時～15時
- ◇場所 市役所1階税務相談室

不完全燃焼防止装置の付いていない燃焼器具の交換について

不完全燃焼防止装置が付いていないガス給湯器や風呂釜は、不完全燃焼による一酸化炭素中毒事故を引き起こすおそれがあるため、経済産業省、県および県エルピーガス協会では、産官民が一体となった「不完全燃焼防止装置付きガス燃焼器具への取り替え推進運動」を展開中です。

安全にガスをご使用いただくために、不完全燃焼防止装置が付いた湯沸器・風呂釜にお取り替えください。

◇お問い合わせ先
・最寄りのLPガス販売所
・県庁消防防災課
☎099(286)2262

篤志寄付

次の方々からご寄付をいただきました。

▽近畿地区阿久根会様(郷土募金)

ありがとうございました。

ありがとうございます。

社会福祉協議会

次の方々から市社会福祉協議会へ寄付がありました。ありがとうございます。

香典返し

- 庵誠一(内田) 松木久美(倉津)
- 中村孝一(町) 牟田学(牟田)
- 宮内クサ(波留) 仮屋園都(古里)
- 寺下保典(高松) 海江田信義(萇野)
- 宮田陽一(波留) 田信義(萇野)
- 宮田陽一(波留) 福崎志津(新町)
- 新町千代子

※敬称略

誕生

おめでとう

- 出生児 出生児
- 花田一輝(高松)
- 堂後洋一(高松)
- 松木勝志(桐野上)
- 児玉裕哉(大谷)
- 幸成武久(高之口)
- 陽向真吾(橋之浦東)
- 真徳昭彦(橋之浦東)
- 米次徹(上原)
- 尾道昭彦(上原)
- 尾道真彦(橋之浦東)
- 米次昭彦(上原)
- 大戸未羽(上原)

※敬称略

お祈りします

- 死亡者(区名)
- 石原サチ子84(桐野上) 昇
- 宮内宗太郎92(波留) クサ
- 松木イチエ84(橋之浦西) 幸市
- 陳之後美砂枝69(筒田) 親雄
- 岩崎國藏82(大丸) 治子
- 大平清66(波留) 正喜
- 山元正和56(深田) やす子
- 中村泰子81(町) 孝一
- 神川タミ92(新町) 長久
- 宇都重吉83(渦) 力造
- 富田義治78(桐野下) イツエ
- 西園徳意86(高之口) シツ子
- 早瀬榮二79(黒之浜) ミツ
- 松木秋敏91(黒之上) 余四郎
- 町田孝光45(牧内) ユリ
- 島添姫佳 邦妃富(牧内)
- 落奏音 志伸(山下馬場)
- 小田子エノ86(遠矢) 次良
- 辻建藏73(橋之浦東) アヤ子
- 福崎甚兵衛74(新町) 佐代子
- 坂本カスエ82(新町) 徳永勝喜
- 猿楽與市84(段) エミ子
- 松永博子68(牛之浜) 實
- 若松スエ83(尾崎) 榮
- 池上敏道69(新町) 彌彌子
- 下園ミキエ88(新町) 利一
- 富田静二85(牟田) ハル工
- 花木眞62(中村) 忠義
- 牛濱チキエ76(飛松) 勇
- 木山壽人21(町) 壽志
- 花木磯雄80(的場) ハル工
- 猿楽ヨリ子75(佐渦) 浩
- 松永善藏91(牛之浜) エミ子
- 嶋谷稔彦91(新町) 鴻彦
- 牛之濱水雄87(牛之浜) 憲行
- 古家康博62(町) 文子
- 中野武利81(新町) スエノ
- 中野精三87(渦) マサ
- 前田ツルマツ85(弓木野) 茂男

※敬称略

サークル紹介 — スポーツ少年団編 —
「礼節を重んじ 健全で たくましく」
— 極真空手阿久根道場 —



はじめまして。極真空手阿久根道場です。道場生15人（少年部6人・一般部9人）、阿久根農高武道館で汗を流しております。

強くなりたい・ストレス解消・健康維持など、個人の目標はそれぞれですが、武道なので練習は多少厳しいです。

また、技術面だけでなく空手を通して礼儀作法・精神面での強さが身につく、メリハリのある充実した日々が送れるよう、これからも指導・育成に頑張ってお参ります。 押忍

練習日 少年部 火・金（午後7：30～8：30）
一般部 火・木（午後7：30～9：00）

責任者 松林秀樹 指導員 小田益男・若松栄一



Fresh Smile



ただ今青春！
的場作磨さん(21)
(うお座・O型 高松区)

- ◆趣味は何ですか・・・ ボウリングと野球です。
- ◆性格を自己分析してください・・・ 周りからは「おもしろい人」と言われたりします。
- ◆理想の異性像は・・・ やさしい人
- ◆最近夢中になっていることは何ですか・・・ 今、ボウリングに夢中で時間があれば投げています。始めて2年程になりますが、最近少しずつスコアもよくなってきました。野球も一緒に、なかなか自分の思うようにいかない所におもしろさがあります。
- ◆将来の夢は何ですか・・・ 将来、祖母や両親の面倒をみれるように、今から福祉の勉強をしておきたいです。
- ◆阿久根について一言・・・ 町の活性化のためにも、若者が集まれるようなスポッポットが欲しいですね。あと、阿久根にたくさんの人たちに来てもらえるような祭りやイベントも、もっとたくさんあればいいと思います。

次は 平野 智美さん（大丸区）あなたの番です。

クリスマス ウェスタンコンサート チャーリー水谷&キャノンボール

古き良き時代の名曲から最近のヒットソングまで
心温まる カントリーミュージック♪

■とき 12月20日(土) PM6:00開場
PM6:30開演

■ところ 阿久根市民会館
入場料 500円 (全席自由)

■チケット発売・お問い合わせ先
阿久根市民会館 TEL 72-1051



人口	
11月1日現在()は前月比	
人口	26,105人(-16)
男	12,163人(-16)
女	13,942人(±0)
世帯数	10,782戸(-11)
出生	9人
死亡	37人
転入	70人
転出	58人



平成16年3月13日。川内(八代間)116.9kmを結ぶ肥薩おれんじ鉄道がいよいよ開業します。現在、隈之城駅(新八代駅)間では、沿線10市町を走る路線図と特産の柑橘類をあしらったロゴマーク入りの真新しい車両による訓練運転が行われています。(写真：JR阿久根駅にて)▽開業に向けて着々と準備が進むおれんじ鉄道。経営の安定化には、地域のニーズに沿った利便性の向上はもちろんですが、沿線地域の振興や住民のマイルール意識の醸成など、会社と沿線地域が一体となった取り組みが欠かせません。地域の期待を乗せて走り出す列車の安定走行を、みんなで後押ししていきましょう。

